



右へ傾むりて
左に空間を作る

半紙を六つに折って各行の中心に書く

王羲之(書聖と呼ばれている)
「蘭亭序」「集字聖教序」
「興福寺断碑」から字を集めて
倣書(背臨)で書いています。

遊刃余地有り

事を処するに悠々迫らず
つねに余裕あるをいう

(壮氏)